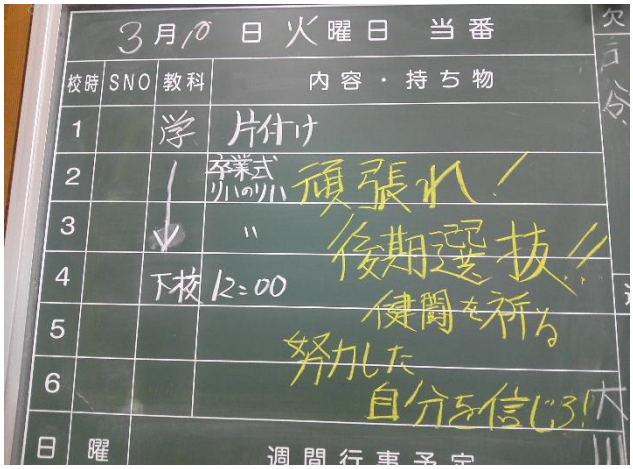
３月９日ふれあい学級の生徒が「体育館裏の土手から収穫しました」といってフキノトウをもって職員室に来てくれました。春の日差しを感じる日が増えてきて、飯綱町にも春が訪れを感じるようになりました。丁度居合わせた先生が「ふきみそか、てんぷらにしようかな」と言って購入していました。

３月９日放課後の職員室では、先生方が、係毎に集まって今年度の振り返りをしていました。飯綱中学校には 55 の係がありましたが、先生方の働き方を見直して統廃合をすすめ、来年度は 45 としました。まあ、学校の課題に合わせて新たに１つの係を設置しました。来年度に向けた学校づくりも始まっています。



３月 10 日は、公立高校の後期入試の日です。学校には入試を終えた生徒が登校し「もうすぐ中学校生活が終わると富もうと少し寂しい」と話しながら、名残惜しそうに教室の片付けをしていました。

黒板には、この日入試に臨んでいる仲間への応援するメッセージが消さずに残されていました。